

2年次 Sunrise Time（Gステージ）実施計画

	読書活動	進路探究学習	若葉の時間
学習目標	読み書きの基本となる「読書力」を養成するとともに、読書を通じて自己形成に必要な広い視野を身につける。	自己形成の一環として、自分自身を発見し将来の生き方や進路について考える。	ゼミテーマ「LIFE」により編成された「ゼミ」の中で、グループ・個人課題研究を行なう。
4 月	朝 の 10 分 間 読 書 ※ 課 題 研 究 に 関 す る 本 を 読 む	㉑ 「Gステージ」オリエンテーション（趣旨、年間予定の説明）	
		㉒ ゼミエントリーシート発表会	
		㉓ ゼミ活動（ブックレポート、読書会等の読書を中心としたゼミ活動）	
5 月		㉔ ゼミ活動（ブックレポート、読書会等の読書を中心としたゼミ活動）	
		㉕ ゼミ活動（ブックレポート、読書会等の読書を中心としたゼミ活動）	
		㉖ ゼミ活動（ブックレポート、読書会等の読書を中心としたゼミ活動）	
6 月		㉗ ゼミ活動（ブックレポート、読書会等の読書を中心としたゼミ活動）	
		㉘ 個人課題研究（資料収集）	
		㉙ 個人課題研究（資料収集）	※2, 3年次科目選択
7 月		㉚ 個人課題研究（資料収集）	
		㉛ 個人課題研究（個人課題研究テーマ決定）	
8 月		㉜ 個人課題研究（設定した課題についてグループ討論）	
	㉝ 個人課題研究（設定した課題についてグループ討論）		
9 月	㉞ ゼミ活動（ゼミ旅行準備）		※高大連携参加者決定
	㉟ ゼミ活動（ゼミ旅行準備）		
	㊱ ゼミ活動（ゼミ旅行準備）		
10 月	㊲ ゼミ活動（ゼミ旅行準備）		
	㊳ 個人課題研究（資料収集、考察）		
	㊴ 個人課題研究（資料収集、考察）		
11 月	㊵ 個人課題研究（資料収集、考察）		
	㊶ 個人課題研究（資料収集、考察）		
	㊷ 個人課題研究（中間報告）		
	㊸ 個人課題研究（個人課題研究論文作成）		
12 月	㊹ 個人課題研究（個人課題研究論文作成）		
	㊺ 個人課題研究（個人課題研究論文作成）		※論文提出
1 月	㊻ プレ発表会準備①		
	㊼ プレ発表会準備②		
2 月	㊽ Sunrise Time プレ発表会		
	㊾ Sunrise Time プレ発表会		
	㊿ Sunrise Time プレ発表会		
3 月	㉑ 個人課題研究論文読み直し		
	㉒ Sunrise Time 「Gステージ」発表会、「Gステージ」のまとめ		

個人課題研究

なぜ、論文を書くのか。それは書きたいことがあるから書くのだ。
書きたいことを見つける、すなわち課題設定(論文タイトル)が最も大切。

取り組みの流れ

1) 課題設定 (6月~7月)

ゼミエントリーシートの内容を発展させ、個人課題研究のテーマを決めます。多くの資料を読み、自分が書きたい内容を見つけます。

2) 設定した課題についてグループ討論 (8月)

各自が設定した課題が適切なものかをグループで討論し、必要があればテーマを修正します。

3) 資料収集・考察 (9月~10月)

資料を読み進める中で、主題(テーマ)についての主張(自分が人に伝えたい内容)を明確にしていきます。

4) 中間報告~アウトラインの完成 (11月)

個人課題研究の進捗状況をゼミ担任へ報告します。

5) 論文執筆・完成 (11~12月)

論文作成の注意事項

- ① 調べ学習ではなく、課題研究を行う。「問い→検討→答え」が基本型。
- ② 課題設定(論文タイトル)が最も大切。自分が書きたいことを見つける努力を。
- ③ 主題(テーマ)についての明確な主張(自分が人に伝えたい内容)を入れる。
- ④ 情報収集は『新書』を中心とした書籍が望ましい。インターネットを安易に使用しない。「ウィキペディア」は参考文献としては不適切。
- ⑤ 論文の内容と進路志望は必ずしも一致しなくてもよいが、推薦・AO入試を考えている、または、個別試験入試科目に小論文がある場合は、進路を意識し、論文を執筆することが望ましい。

【論文の標準的な構成とは？】

アブストラクト … 論文の全体像がわかるような要約。200～300 字程度でキーワードを含めることが望ましい。

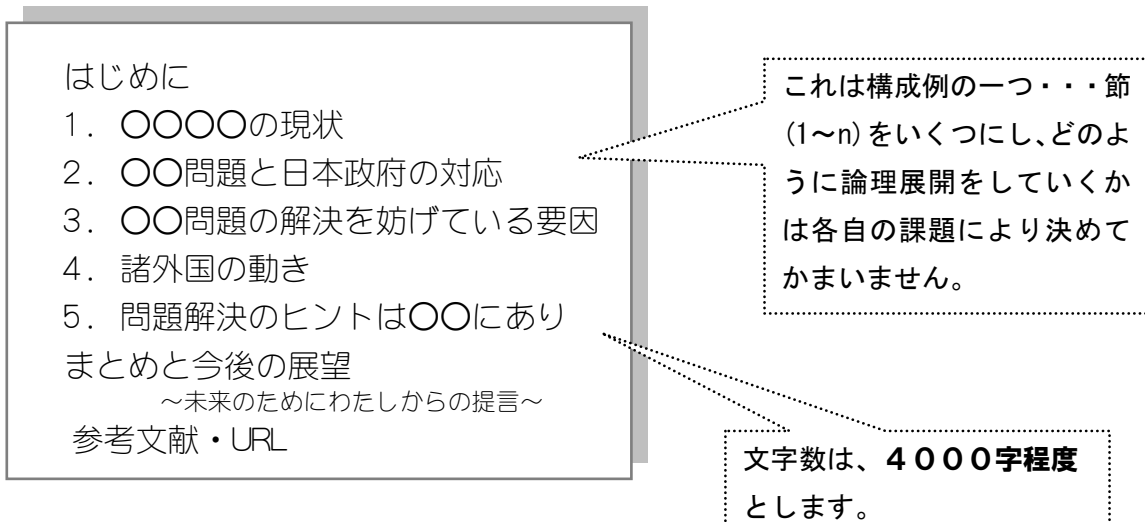
本体

- ① 問題提起…「これが問いだ！」
- ② 主張…「それについて、私はこう考える。」
- ③ 論証…「なぜかというところ・・・」

まとめ…自分が言いたいこと、伝えたいことを明確にしてまとめとする。

注・参考文献…参考文献として書名・著者名を明記する。インターネットの場合は URL だけでなく、サイト名も記載することが望ましい。

構成の例



いきなり書き始めるのはとても難しいものです。最初に次のことを実行してみよう。

① STノートの個人課題研究実施計画の確認

計画表をみて、完成までの見通しを立てておこう。

期限ギリギリになって「時間が足りない」では、限られた時間がもったいない。

② STノートの個人課題研究記録（グループ討論用）の記入

1年次のゼミ課題研究エントリーシートを確認するか、テーマの修正のある人は現在考えているテーマについて、書きたいことをみつけていこう。

③ 資料収集

論文にはインターネット・サイト上の情報をベタ張りしないこと。

→ **自分でまとめなおす作業こそが大切**。必要ならば、書き写したり、プリントアウトし、STノートに記録して後でまとめていく。

→ **自分の言葉で書くこと**で、伝えたいことが明確になっていく。細かいことは、表や図やグラフで示し、本文内に入れなくて良い。引用については、参考文献として書き残すこと。

④ STノートの個人課題研究アウトライン（中間報告用）を作成

(資料) 先輩たちの構成例

野生動物とヒトの共存のために何ができるか。

はじめに

- 1 有害駆除とは
- 2 クマの危険性
- 3 駆除の問題
- 4 奥山放獣の推奨
- 5 税金の使い方
- 6 私達にできること

まとめ

参考文献

クリーンエネルギー使用による人間への影響

はじめに

- 1 クリーンエネルギーとは
- 2 現在のエネルギー事情
- 3 クリーンエネルギーの現状
- 4 クリーンエネルギーの実用化
- 5 他国でのクリーンエネルギー
- 6 これからのクリーンエネルギーと人間

まとめ

参考文献

朝食で頭がよくなる！？

はじめに

- 1 なぜ朝食が学力UPにつながるのか
- 2 脳に効く栄養、食材
- 3 理想の朝食

まとめ

参考文献

個人課題研究提出要領

提出時のフォーマット

※※詳細はゼミ担任の先生の指示に従ってください。※※

【パソコン利用の場合】

- ・余白上下左右ともに 25 mm、フォントはすべてMS明朝、本文は 10.5 ポイント、
- ・タイトルは 22 ポイント、サブタイトルは 14 ポイントの中央揃えです。
- ・その下に 1 行あけて「(全て全角、10.5 ポイント) 出席番号+余白 2 文字+氏名」(右端揃え)、1 行あけて以下を本文としてください。

【手書きの場合】

- ・原稿用紙(20×20)を使用する (縦置き横書き)。
- ・タイトルは原稿用紙の余白部分の上部中央に大きめに、
- ・その下にサブタイトルを少し小さめに書き入れる。
- ・「出席番号+余白 2 文字+氏名」は、原稿用紙の枠の上部右端揃えとします。



提出期限

年 月 日 ()

*ゼミ担任の先生へ提出

提出要領

① 原稿用紙またはA4用紙に印刷したものを、指定された表紙と裏表紙をつけ、ホチキスで止めて、ゼミ担任に提出してください。

② パソコンで作成したファイル (ワード文書等) は、

_____ に提出してください。

ファイル名は「出席番号 (半角) +タイトル」とします。

提出後

プレ発表会 (ゼミ内での口頭発表) を実施し、「G ステージ発表会」で発表する代表者を各ゼミより 1 名選出します。プレ発表会での一人の持ち時間は 3 分です。発表原稿を棒読みしないようにしてください。R ステージ発表会と同様、いかに内容が伝わったかを生徒同士で相互評価します。

Sunrise Time（Gステージ）プレ発表会

個人課題研究論文をもとに発表します。また発表について相互評価を行い、代表生徒を決定します。代表生徒はサンライズタイム発表会で発表します。

[事前準備]

① 発表原稿作成

- ・発表時間は1人3分以内とします。
- ・発表原稿の様式は問いません。ただし、内容をわかりやすく発表できるように準備、練習してください。

② 発表順決定

③ 評価票（発表者の数）、集計票（1枚）準備

[発表当日]

① 発表（Sunrise Time 2回）

- ・日程と場所について（場所はゼミ担任の指示に従ってください）

② 評価

- ・各発表が終わるごとに評価票に記入してもらいます。（下の「評価基準」参照）
- ・その時間の発表が全て終了後、評価者は評価票を発表者に渡してください。
- ・発表者は渡された評価票を集計し、評価表・集計票をゼミ担任に提出してください。

[評価基準表]

I. 発表	<ul style="list-style-type: none">・聞き取りやすいか（適切な声量・明瞭さ）・聞き手を見て発表しているか（原稿ばかり見ていないか）・表情や体の動き（発表中の姿勢・ジェスチャー）は適切か・印象的な発表か
II. 研究内容	<ul style="list-style-type: none">・問題設定と結論が明確に述べられているか・考察が客観的かつ論理的か（説明の順序立てや筋道・まとめ）・自分の意見や考えが述べられているか・専門用語や背景知識は聞き手にとってわかりやすく説明されているか・聞き手にとって興味深い情報や知識が含まれているか

得点	よくない (1点)	あまりよくない (2点)	ふつう (3点)	おおむねよい (4点)	よい (5点)
----	--------------	-----------------	-------------	----------------	------------

[代表者選出]プレ発表会終了後、各ゼミから1名ずつ代表者を選びます。